

発熱や風邪症状により登校停止となった場合、「健康管理表」を用いて、ご自身で症状を観察してください。
すべての症状が消失して丸2日を経過した後(消失日を1日目とカウント)、この様式をご自身で記入のうえ、所属学部・研究科事務室(全学学生交換協定に基づく交換学生、およびCIEC主催プログラムによる短期留学生の場合はCIEC)に提出してください。

※学校感染症と診断されている場合は、通常の「学校感染症・登校許可証明書」を使用してください。
※海外からの帰国・入国による登校停止には、「帰国後健康観察期間終了届」を使用してください。
※保健所等からの自宅待機指示による登校停止には、「指定感染症に関する健康観察期間終了届」を使用してください。

学長 殿

関西学院大学
聖和短期大学

感冒様症状に関する届

学部・研究科	フリガナ 氏名
学生番号	生年月日 年 月 日生

医療機関受診の状況	
※医療機関受診は必須ではありません。受診した場合のみご記入ください。	
受診日	年 月 日()
医療機関名	
病名	

症状出現後の状況	
症状が出現した日	年 月 日()
解熱した日	年 月 日()
症状がすべて消失した日	年 月 日()
登校開始する日	年 月 日()

注意1) 37.0℃以上を発熱とします。

注意2) 発熱や風邪症状が出現した日から、登校停止とし、教務配慮の対象となります。

注意3) すべての症状が消失して丸2日を経過すれば、登校できます。(消失日を1日目とカウント)

以上のように、登校停止期間を終えたことを届けます。

年 月 日

氏名(自署)